

安全データシート

改訂日: 2025年8月1日

1. 製品及び会社情報

製品名
推奨用途
会社名
住所
電話番号

フクシン,塩基性
試験研究用
米山薬品工業株式会社
大阪市中央区道修町2丁目3番11号
(06)6231-3555 (大阪・本社)
(03)3246-2311 (東京) (0268)22-5910 (上田)
(052)504-2221 (名古屋) (082)537-0290 (広島)
FC0330

整理番号

2. 危険有害性の要約

GHS分類

健康有害性

ラベル要素

絵表示又はシンボル

発がん性: 区分2



注意喚起語
危険有害性情報
注意書き

警告
発がんのおそれの疑い
【安全対策】
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
【応急措置】
ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。
【保管】
施錠して保管すること。
【廃棄】
内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別
化学名
別名
化学式又は構造式
化学物質を特定できる一般的な番号
成分及び含有量
官報公示整理番号(化審法、安衛法)
その他

化学物質
フクシン,塩基性
塩基性フクシン、ペイシックバイオレット14
C20H20ClN3
CAS RN: 632-99-5
ローズアニリンとパラローズアニリンの混合物
(5)-1976/公表
HSコード: 3204.13

4. 応急措置

吸入した場合
皮膚に付着した場合

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状
応急処置をする者の保護
医師に対する特別注意事項

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
該当情報なし。
該当情報なし。
該当情報なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

特有の消火方法

消火を行う者の保護

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
棒状放水
熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。
激しく加熱すると燃焼する。
火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
危険でなければ火災区域から容器を移動する。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

環境に対する注意事項
封じ込め及び浄化方法・機材
二次災害の防止策

全ての着火源を取り除く。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
環境中に放出してはならない。
水で湿らせ、空気中のダストを減らし分散を防ぐ。
すべての発火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気・全体換気)
安全取扱い注意事項
接触回避
衛生対策

取扱い場所には局所排気装置を設置すること。
この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
該当情報なし。
取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

技術的対策
適切な保管条件
容器包装材料

特別に技術的対策を必要としない。
容器を密閉して乾燥した場所に保管すること。
該当情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

未設定

許容濃度等

日本産業衛生学会
ACGIH

未設定

未設定

濃度基準値

8時間: 未設定

短時間: 未設定

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。
ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸器の保護具
手の保護具
眼の保護具
皮膚及び身体の保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。
適切な保護手袋を着用すること。
適切な眼の保護具を着用すること。
適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

結晶性粉末または結晶塊

色

緑

臭い

無臭

融点/凝固点

該当情報なし。

沸点又は初留点及び沸点範囲

該当情報なし。

可燃性

該当情報なし。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

該当情報なし。

引火点

該当情報なし。

自然発火点

200℃

分解温度

235℃

pH

5~6(1g/L)

動粘性率

該当情報なし。

溶解度

4g/L(25℃)

n-オクタノール/水分分配係数

logP = 2.92

蒸気圧

7.49E-10mmHg(25℃)

密度及び/又は相対密度

1.22

相対ガス密度

該当情報なし。

粒子特性

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

法規制に従った保管及び取り扱いにおいては安定と考えられる。

危険有害反応可能性

該当情報なし。

避けるべき条件

日光、熱。

混触危険物質

強酸化剤

危険有害な分解生成物

該当情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性

該当情報なし。

皮膚腐食性・刺激性

該当情報なし。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

該当情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

該当情報なし。

生殖細胞変異原性

in vivo試験のデータがなく、分類できない。微生物を用いる復帰突然変異試験で陰性(活性化なし)及び陽性(活性化あり)の記述(HSDB(2002))、チャイニーズハムスターの卵巣細胞を用いた染色体異常試験で陰性の記述(HSDB(2002))がある。

発がん性

ARCでマゼンタ(C.I.ベシクレッド9(569-61-9)、メチルフクシン(632-99-5)、ジメチルフクシン(26261-57-4)またはトリメチルフクシン(3248-91-7)からなるマゼンタ混合物)はGroup 2Bに分類(IARC vol.99(access on Jan 2010))されており、産衛学会でもマゼンタ(CIベシクレッド9含有製品)を第2群Bとして分類している(産衛誌51巻(2009))ことから区分2とした。なお、IARCは、マゼンタ製造作業をGroup 1(IARC vol.99(access on Jan 2010))としている。

生殖毒性

該当情報なし。

特定標的臓器・全身毒性-単回ばく露

該当情報なし。

特定標的臓器・全身毒性-反復ばく露

該当情報なし。

誤えん有害性

該当情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

短期(急性): 該当情報なし。

残留性・分解性
生態蓄積性
土壤中の移動性
オゾン層への有害性

長期(慢性): 該当情報なし。
難分解性
低濃縮性
該当情報なし。
当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上
望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。

14. 輸送上の注意
国連番号
品名(国連輸送名)
国連分類
容器等級
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

国内規制がある場合の規制情報
陸上輸送

海上輸送
航空輸送
応急措置指針番号

—
—
—
—
運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。

消防法、労働安全衛生法、毒劇物法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められる運送方法に従うこと。
船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空法の定めるところに従うこと。
—

15. 適用法令
化学物質管理促進法(PRTR法)
労働安全衛生法

毒物及び劇物取締法
消防法

指定化学物質に該当しない。
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(マゼンタ)
皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質(マゼンタ)
特定化学物質第二類物質(マゼンタ)
毒物及び劇物に該当しない。
危険物に該当しない。

16. その他の情報
引用文献

NITE-CHIRIP(製品評価技術基盤機構HP)
化学品安全管理データブック(化学工業日報社)
17423の化学商品

記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。